

Setaken presents...

参加無料
F R E E
定員50名
先着

つながり で考える これからのせたがや

せたがや自治政策研究所 20年の歴史から、
未来へのつながりを探る。



基調講演

KEYNOTE

自分事になる一步目を考える
：世田谷とシアトルの事例から
小山 弘美氏（関東学院大学 社会学部教授）



基調講演 & パネリスト

PROGRAM

パネル

ディスカッション

PANEL

「コミュニティの未来をひらくー多様な主体による連携ー」



パネリスト

新井 佑氏
NPO法人 neomura
代表理事



パネリスト

小林 晃久氏
東急株式会社
デジタルプラットフォーム
デジタル戦略グループ



パネリスト

保坂 展人
世田谷区長



パネリスト

小藺井 良太
せたがや自治政策研究所
主任研究員



コーディネーター

大杉 覚
せたがや自治政策研究所
所長
東京都立大学 法学部 教授

DATE & TIME

令和8年 12月12日 (土)

14:00 ~ 17:00 (開場 13:30)

VENUE

世田谷区教育総合センター

1階 研修室「たいよう」(〒154-0023 東京都世田谷区若林 5-38-1)

東急世田谷線若林駅下車 徒歩9分 小田急線梅ヶ丘駅下車 徒歩12分

※ 駐車場はございません。公共交通機関にてご来場ください。 ※ 手話通訳あり、ひととき保育あり (先着5名・要予約)

主催 / セタがや自治政策研究所 (世田谷区政策経営部 政策研究・調査課)

つながり で考える これからのせたがや

— セタがや自治政策研究所20年の歴史から、未来へのつながりを探る —



設立20年を迎えるせたがや自治政策研究所では、これまでの研究成果を振り返るとともに、これからの世田谷に必要な「つながり」の姿を考えます。地域のつながり方が変化するなか、行政・住民・地域活動団体・民間企業等多様な主体は、どのように支え合い、新たなコミュニティを育んでいけるのでしょうか。基調講演では、コミュニティの変遷とこれからの可能性をひもとき、パネルディスカッションでは、多様な主体による連携のあり方や未来の世田谷について、参加者の皆さんとともに考えます。

プログラム

PROGRAM

- 14:00** **開会**
オープニング
せたがや自治政策研究所 所長挨拶／研究所の取組の紹介
- 14:25** **基調講演 / KEYNOTE**
「自分事になる一歩目を考える：世田谷とシアトルの事例から」
・コミュニティの変遷 ・これから考えられるコミュニティの形態 ・世田谷区とシアトルの事例
- 15:25** **パネル / PANEL**
「コミュニティの未来をひらく—多様な主体による連携—」
・パネリストの取組紹介（25min） ・ディスカッション（50min） ・感想・総評（5min）
- 17:00** **閉会**
クロージング

令和8年11月13日(金) 17時 まで申込受付

申込は電話・FAX・二次元コードから / TEL 03-6453-1543 / FAX 03-6453-1534

①イベント名 ②氏名(ふりがな) ③ご住所 ④電話番号 ⑤メールアドレスをお知らせください。

